



# うさぎぐみだより

2020年度 11月号  
尚徳福祉会  
生麦保育園



どんぐりや松ぼっくり、落ち葉集めに夢中な子どもたち。すっかりと秋も深まり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。散歩に出掛け、秋の自然を見つけたり体を動かしたりして、たくさん遊べるようにしていきたいです。子ども同士の会話がより増え、何か手伝ってもらったときには「ありがとう」という言葉を友だちに伝える姿が多くなってきました。友だちへの思いやりの気持ちや感謝の気持ちを大切に、関わられるようにしていきたいです。



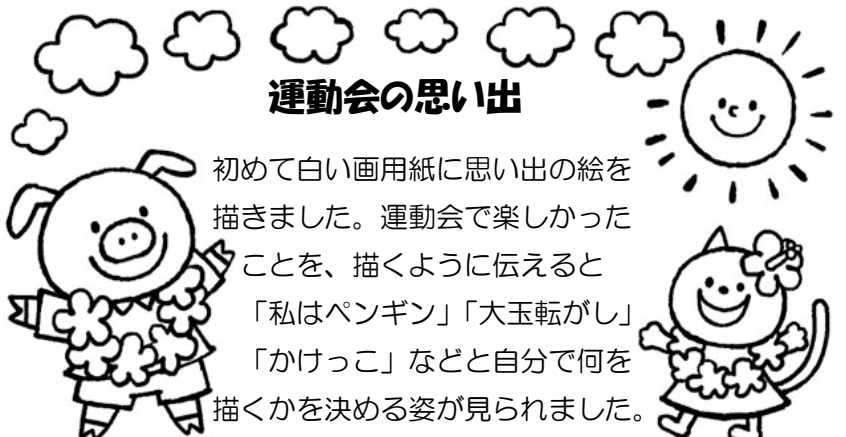
## 初めてのバス遠足 金沢動物園

バス遠足が近付くにつれ、子どもたちの楽しみにする姿が多くなり「後、〇日寝たら遠足？」と心待ちにしていました。雨予報だったので前日にみんなで「曇りますように」とお願いをすると当日は曇り！太陽が顔を出してくれる時もあり、お天気に恵まれた遠足になりました。金沢動物園のしおりをリュックに入れ、さぁ出発！バスの中での約束をしっかりと守り、隣の席の友だちと話したり歌をうたったりして楽しく過ごしていました。動物園に着くと、そうやきりんを見るのを楽しみにしている子どもたち。きりんが初めて見ると「あ！きりん、きりんいた！」と大はしゃぎでした。他にもカンガルーを間近で見られる場所に行くと、大きなカンガルーを目の前にして圧倒される子も…びっくりした様子も見られましたが、みんな興味津々で「もう一回行きたい」という子が多かったです！大きなそうや可愛いヒツジ、オカピ、サルなどのたくさんの動物を見ることができ、じーっと見たり名前を呼んだり嬉しそうでした。身近ないきもの館では小さなヘビやヤモリ、トカゲなどがいて珍しかったのか「見てー！！」と大興奮。なんだろう？とよく観察し「ペロがでてる！」「骨があるよ！」と話していました。そして何より楽しみにしていたお弁当の時間。「いつご飯？」と歩きながら何回も聞くくらい楽しみにしていました。作ってもらったお弁当を出し、嬉しそうな表情。「みてみて」「これはね、〇〇なんだよ」「おいしい！」と保育者や友だちに見せ大喜びでした。遠足の準備やお弁当作りありがとうございました。そう組さんに手を繋いでもらい歩いたり、休憩したりしながら頑張って歩いた子どもたち。保育園に着くと「楽しかったね」「おさるさんが〇〇だったね」などと話したり、サルの鳴き声の真似をしたりし、思い出話がたくさん！いい思い出になりました。



## 玉ねぎの皮むき

玉ねぎを見ると興味津々。形や触り心地、匂いなどを確かめ「玉ねぎの匂いだ！」「丸いね」「つるつるだよ」と感じたことを話していました。「どこから皮を剥けばいいの？」と不思議そうに聞く子や「どこまで皮を剥いたらいいの？」と聞く子など、たくさんの疑問が出てきました。慎重に皮を剥き、剥き終わると「できた」「みてみて」と見せ合いっこをしていた子どもたちです。



## 運動会の思い出

初めて白い画用紙に思い出の絵を描きました。運動会で楽しかったことを、描くように伝えると「私はペンギン」「大玉転がし」「かけっこ」などと自分で何を描くかを決める姿が見られました。

大玉は丸を何個も描いて、表現したりペンギン体操はペンギンだけでなく体操の立ち位置に描いてあった白線を描いたりと思い出して描く子どもたち。「どうやって描けばいいの？」と何を描いたらいいかわからない子も、保育者の描いた絵を見て自分なりの絵を完成させていました。